



西川小学校だより

第4号
R7.7.16
校長 林 敏幸

仲間とともに充実した2日間 ～6年生修学旅行～



6月26日(木)・27日(金)、6年生が福島へ修学旅行に行きました。1日目は「プリティッシュヒルズ」での語学研修です。お宝が隠された場所まで友達を導くゲームや英語講師の呼びかけに合わせた動きをするゲームなどを通して、楽しく英語を学びました。子どもたちは講師の先生方と積極的に会話していました。

2日目は会津若松市での班別活動です。赤べこの絵付けや絵ろうそくづくりを体験したり、お目当てのお店で昼食を取ったりしながら、会津の文化や食を楽しみました。途中ハプニングもありましたが、班の仲間と協力しながら困難を解決し、無事に全員が集合場所にたどり着くことができました。

修学旅行では、学校で学んだことが学校の中だけに閉じず、外でも存分に発揮されたと感じました。子どもたちは、研修をやりきった満足感とたくさんの思い出を抱え、元気に学校に戻ってきました。

わくわくチャレンジ！

モンテディオ山形の選手と夢を語りあう

6月23日(月)に、モンテディオ山形のイサカ・ゼイン選手と西村慧佑選手が、6年生の子どもたちと交流しました。モンテディオの大ファンである6年生が、モンテディオの「夢クラス」に応募したい！と声を上げたことがきっかけで、実現しました。

選手と一緒にミニゲームを楽しんだ後は、夢のお話。将来の夢を発表したり、選手がサッカー選手を志した経験を聞いたりしました。そして、質問コーナーでは、6年生らしい質問がたくさん出され、選手は子どもたちの質問に真剣に答えてくれました。選手の言葉を、子どもたちもじっと目を開いて聞いていました。なりたい自分とはどんな姿なのか…。夢を実現するために何をどうしていくか…。思春期を迎えた子どもたちにとって、これからの生き方に大きなヒントをいただきました。



地域の方に支えられ

草刈り・清掃ボランティア ありがとうございました



6月13日(金)に、清掃ボランティアとして地域の方が来てくださり、子どもたちと一緒に掃除をしてくださいました。その後、普段では手の届かない窓を掃除してくださいました。広い校舎をきれいにするのがなかなか難しくなっている中、子どもたちと一緒に学校を掃除していただけることが、とてもありがたいです。

また、6月27日(金)に、草刈りボランティアの皆様が、敷地内の草刈りをしてくださいました。草刈りの後は子どもたちと一緒に給食を食べていただき、素敵な交流の時間を持つこともできました。お忙しい中本当にありがとうございました。

学校では「つながるくん」を通して引き続き清掃ボランティアを募集していきますので、ご協力よろしくお願いいたします。

学校を開き、地域の住民が集まる場所にしていくために、**学校サポーター制度**をさらに充実していきます

- (1) 学校でサポートしていただきたい活動(学年の学習活動)
- (2) 地域の方とともに学ぶことができる活動(ふるさと楽行など)
- (3) 直接子どもたちとかかわりあう活動(放課後の見守り、給食、清掃など)
- (4) 地域の住民が自発的にかかわる活動(コミュニティルームの活用)

ボランティアについては、「つながるくん」などで配信しますので、ぜひご覧ください。お待ちしております。

大きく育て！私たちの玉菊

7月4日(金)に、三山重陽会のみなさんにご協力いただき、4年生が玉菊の植栽を行いました。

子どもたちは準備していただいた土と肥料を鉢に入れ、木の棒で押し固めていきます。その後、菊の苗を一つずつ鉢へ植え、土をかぶせて軽く押していきます。

植えた玉菊は秋までお世話をし、11月に行われる「菊まつり」に展示する予定です。これからどのように育っていくのか、楽しみです。



本坊さんと七夕の飾りつけ

7月4日(金)に、山形すみす芸人のソラシド・本坊元児さんが、七夕用の竹を持ってきてくださいました。さっそく1年生と七夕の飾りつけを行いました。和気あいあいと楽しそうに飾りをつけていきました。しかし、細い糸がついた短冊を結ぶ作業に、1年生は苦戦していました。すると2年生がお助け隊としてやってきてくれました。さすが、2年生。手際よく飾りをつけていきました。全校生の願いが書かれた短冊が、2本の竹に飾られ、玄関ホールはあつというまに夢の空間となりました。



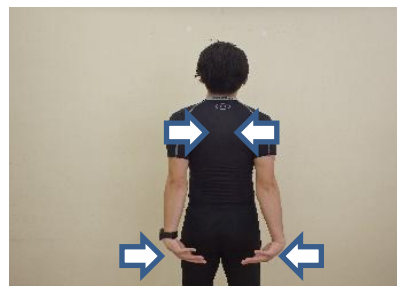
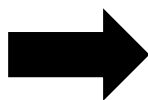
体ストレッチワンポイントアドバイス

皆さんの未来の健康は、「今」の積み重ねで大きく変わります。自分の体は自分でととのえ、様々なことにチャレンジできる健康でたくましい体をつくっていきましょう！

★背中と腕の力をつけましょう！！ ～10秒キープ。できれば3セット！～



手を後ろで組み、できるだけヒジを伸ばします。



背中を寄せたまま、手を放します。
手を放しても、お互いに近づけるようにしてみましょう。

●注意点

体に痛みを感じたときは、運動を中止しましょう。
動きに制限がある方は、できる範囲で運動しましょう。

山形済生病院

健康増進センターめぐみ

健康運動指導士 伊藤 貢